

新春集 新特

市報 くにがた

市の人口

人口	455,163 (+371)
男	223,268 (+158)
女	231,895 (+213)
世帯数	145,106 (+185)
56年11月末現在	

発行日	毎週日曜日
発行所	新潟市役所 新潟市西區通町 電話代番(28)10000
編集人	高橋甲子 (担当編集人 藤澤)
印刷所	複製 印刷所



ダッシュ・明日に向かって

新潟が大きく動き始めている。新幹線の開通、高速自動車道や空港滑走路の延長、県・市庁舎の移転と、私たちを取り巻く状況はダイナミックに変わろうとしている。この変革の活力を街づくりのバネに。さあ走ろう、明日に向かって。(写真は昨年の市中学校総合体育大会から)

昭和57年を迎えて

市民のみなさん、あけましておめでとうござい
ます。お元気で新年をお迎えになったことと思
います。
さて昨年はみなさんにとってどんな年でしたか。
眼を外に向けますと、国際的なうごきでは貿易問
題、核軍縮の問題、南北問題など大きな問題があ
って日本の政治、経済、社会などにも影響を与え
ており、国内では相変わらず景気の低迷がつづき、
そして行政改革、さらには教育問題などいろいろ
の問題が発生し、あるいは拡大し、そして私たち
の生活も、これらの影響を直接、間接にうけて決
して明るい一年ではなかったと思わざるを得ませ
ん。
今年はどうなるのか、だれもが明確に見通せる
ものではないですが、全体的には基調はあまり
り変わらないのではなからず、思われます。そりだ
と変わるならば私たちが好む、好まざるにかかわら
ずこれに対応しなければなりませんから心を引き
締めて頑張らなければならぬと思います。
さて、このようななか、今秋、いよいよ新幹線
が走り出します。高速自動車道もさらに延長され
ており、高速交通時代が現実のものになってしま
した。また新潟―ナホトカ間のコンテナ輸送の定
期化、中国との人的、経済的交流の活性化など国
際都市としての性格を次第に深めており、これら
がはずみになって各方面にわたる経済活動が、いく
つかの問題をはらみながらも活性化してゆくと思
います。
新潟の将来ビジョンとしての「都市問題懇談会
の提言」あるいはより良き市民生活の実現のため
の生活環境基準に基づく行政計画の実施など、こ
れからの新潟のための都市基盤、社会資本の集積
に向けて、私は一層の努力を傾けたいと思ひます。
国の財政再建、行政改革の影響をうけ地方自治体
も財政的には苦しい年になると思ひますが、市政
全体の見直しをさらに徹底するなど、できるだけ
の工夫をしながら、そして市議会、さらには市民
各位の協力をいただいて行政水準の確保、向上に
全力を傾けたいと思ひます。どうかよろしくご援
助くださるようお願いいたします。
今年がみなさんにとって少しでもい年になり
ますように、そして健康でお過ごし下さるよう
に、年頭にあたり心からお祈りする次第です。

昭和五十七年一月一日

新潟市長

川上喜一郎